



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月4日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東
 コード番号 9419 URL http://www.wirelessgate.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 池田 武弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO執行役員管理本部長 (氏名) 小島 聡 TEL 03-6433-2045
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	5,477	30.3	506	24.3	506	24.6	322	24.8
26年12月期第2四半期	4,204	25.6	407	11.4	406	11.2	257	14.6

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 322百万円 (24.8%) 26年12月期第2四半期 257百万円 (14.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	31.59	28.91
26年12月期第2四半期	25.48	23.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	4,203	2,360	56.0
26年12月期	3,913	2,276	58.1

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 2,355百万円 26年12月期 2,273百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	-	0.00	-	25.00	25.00
27年12月期	-	0.00	-	-	-
27年12月期(予想)	-	-	-	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,472	37.0	1,350	69.9	1,348	70.8	856	71.6	84.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 除外 ー社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | | |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : | 無 |
| ④ 修正再表示 | : | 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期2Q	10,218,800株	26年12月期	10,150,000株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	20,000株	26年12月期	20,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期2Q	10,193,366株	26年12月期2Q	10,124,917株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
4. 参考資料	巻末

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2015年1月1日~2015年6月30日)における業績は、

売上高	5,477,135千円	前年同期比	1,272,768千円増(30.3%増)
営業利益	506,936千円	前年同期比	99,261千円増(24.3%増)
経常利益	506,579千円	前年同期比	99,940千円増(24.6%増)
四半期純利益	322,023千円	前年同期比	64,064千円増(24.8%増)

となりました。

売上高につきましては、「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」サービスを中心におおむね順調に推移しております。また、法人向け案件の獲得強化に向けた取り組みが実を結び、当第2四半期連結会計期間において法人向け大型案件の売上を計上しております。

利益面につきましては、売上高及び売上総利益の増加に伴い、営業利益は前年同期比24.3%増の506,936千円となりました。

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであります。売上高につきましては区分して記載しており、それぞれの事業ごとの取組みは次のとおりであります。

① ワイヤレス・ブロードバンド事業

イ. モバイルインターネットサービス

「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」については、2月20日より開始したWiMAX 2+ギガ放題プランを中心に、引き続き順調に推移しております。

「ワイヤレスゲートWi-Fi+LTE SIMカード」については、顧客ニーズを反映し、従来のデータ通信プランに加え、4月28日より音声通話プランを開始しております。新規会員の獲得に注力し、早期に収益貢献できるよう努めてまいります。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるモバイルインターネットサービスの売上高は4,907,577千円(前年同期比32.5%増)となりました。

ロ. 公衆無線LANサービス

家電量販店において、新規会員の獲得活動を実施しておりますが、「ワイヤレスゲートWi-Fi+LTE SIMカード」のニーズの高まりにより、主な獲得活動を「ワイヤレスゲートWi-Fi+LTE SIMカード」にシフトした結果、公衆無線LANサービス単体での加入が伸びなかったことにより、当第2四半期連結累計期間における公衆無線LANサービスの売上高は401,139千円(前年同期比10.7%減)となりました。

② ワイヤレス・プラットフォーム事業

ワイヤレス・ブロードバンド事業の基盤プラットフォームを活用した電話リモートサービスの新規会員獲得に注力し、収益源の更なる拡大を図ってまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間におけるワイヤレス・プラットフォーム事業の売上高は55,765千円(前年同期比35.1%増)となりました。

③ その他

Wi-Fiインフラ事業(Wi-Fi環境イネーブラー事業)等における機器販売及び保守料、M2M/IoTサービスの提供、及びガラポンTV、FONルーター、ヨドバシカメラ@wig card(プリペイドカード)の販売等になります。

当第2四半期連結会計期間において、M2M/IoTサービスに関連した法人向け大型案件の売上を計上しております。この結果、当第2四半期連結累計期間におけるその他売上高は112,652千円(前年同期比1,095.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における総資産の額は、前連結会計年度末に比べ289,891千円増加し4,203,175千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の額は、前連結会計年度末に比べ284,485千円増加し3,518,509千円となりました。これは、商品が300,569千円、売掛金が89,838千円、現金及び預金が42,839千円増加した一方で、流動資産のその他が142,706千円減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の額は、前連結会計年度末に比べ5,405千円増加し684,665千円となりました。これは主に、投資有価証券の取得に伴い投資その他の資産が17,630千円増加した一方で、減価償却費の計上に伴い有形固定資産が14,128千円減少したためであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ206,740千円増加し1,843,127千円となりました。これは主に、買掛金が139,944千円、未払法人税等が68,364千円増加したためであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ83,151千円増加し2,360,047千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上322,023千円、配当の支払253,250千円により利益剰余金が68,773千円増加したためであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ42,839千円増加し、2,077,303千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは337,433千円の収入(前年同期比181,117千円の収入増)となりました。この主な要因は、資金減少要因として、売上の増加に伴う売上債権の増加89,838千円、たな卸資産の増加295,186千円、及び法人税等の支払額118,438千円が発生した一方で、資金増加要因として、仕入債務の増加139,944千円が発生したこと、並びに税金等調整前四半期純利益505,256千円を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは55,572千円の支出(前年同期比344,036千円の支出減)となりました。これは、有形固定資産(通信設備、サーバ、本社内建物附属設備等)の取得による支出27,160千円、無形固定資産(ソフトウェア)の取得による支出9,362千円、並びに投資有価証券の取得による支出19,050千円が発生したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは239,021千円の支出(前年同期比43,607千円の支出減)となりました。この主な要因は、資金減少要因として、配当金の支払額251,502千円発生した一方で、資金増加要因として、新株予約権の行使に伴う株式の発行による収入12,480千円が発生したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月12日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

引き続き、個人向けサービスを安定的に拡大させるとともに、法人向けサービスの強化を図ることで持続的な成長を目指してまいります。

(連結業績予想)

	平成26年12月期(実績)	平成27年12月期(予想)	対前期増減率
売上高	9,105百万円	12,472百万円	37.0%
営業利益	794百万円	1,350百万円	69.9%
経常利益	789百万円	1,348百万円	70.8%
当期純利益	499百万円	856百万円	71.6%

(配当予想)

	平成26年12月期(実績)	平成27年12月期(予想)
期末	25円00銭	26円00銭

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,034,464	2,077,303
売掛金	972,870	1,062,708
商品	3,703	304,272
仕掛品	6,475	1,092
その他	222,094	79,388
貸倒引当金	△5,584	△6,255
流動資産合計	3,234,024	3,518,509
固定資産		
有形固定資産	392,383	378,255
無形固定資産	56,504	58,408
投資その他の資産	230,372	248,002
固定資産合計	679,260	684,665
資産合計	3,913,284	4,203,175
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,278,627	1,418,572
未払法人税等	122,202	190,566
その他	224,512	222,884
流動負債合計	1,625,342	1,832,022
固定負債		
資産除去債務	11,045	11,105
固定負債合計	11,045	11,105
負債合計	1,636,387	1,843,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	846,610	852,932
資本剰余金	785,869	792,191
利益剰余金	706,001	774,774
自己株式	△64,484	△64,484
株主資本合計	2,273,996	2,355,413
新株予約権	2,900	4,634
純資産合計	2,276,896	2,360,047
負債純資産合計	3,913,284	4,203,175

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,204,366	5,477,135
売上原価	3,007,470	4,000,255
売上総利益	1,196,895	1,476,879
販売費及び一般管理費	789,221	969,943
営業利益	407,674	506,936
営業外収益		
受取利息	0	23
その他	72	53
営業外収益合計	72	76
営業外費用		
支払利息	-	238
株式交付費	763	163
自己株式取得費用	307	-
為替差損	37	31
営業外費用合計	1,107	433
経常利益	406,639	506,579
特別損失		
固定資産除却損	-	1,323
本社移転費用	3,413	-
特別損失合計	3,413	1,323
税金等調整前四半期純利益	403,226	505,256
法人税、住民税及び事業税	126,220	186,007
法人税等調整額	19,047	△2,774
法人税等合計	145,267	183,232
四半期純利益	257,958	322,023
四半期包括利益	257,958	322,023
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257,958	322,023

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	403,226	505,256
減価償却費	10,299	55,355
貸倒引当金の増減額(△は減少)	637	671
受取利息	△0	△23
支払利息	—	238
為替差損益(△は益)	17	△0
株式報酬費用	866	1,733
株式交付費	763	163
移転費用	3,413	—
売上債権の増減額(△は増加)	△108,093	△89,838
たな卸資産の増減額(△は増加)	△310	△295,186
仕入債務の増減額(△は減少)	160,692	139,944
その他	△8,078	137,772
小計	463,432	456,086
利息の受取額	0	23
利息の支払額	—	△238
法人税等の支払額	△307,117	△118,438
営業活動によるキャッシュ・フロー	156,315	337,433
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△19,050
有形固定資産の取得による支出	△337,916	△27,160
無形固定資産の取得による支出	△46,833	△9,362
敷金の差入による支出	△11,759	—
その他	△3,100	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△399,609	△55,572
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	23,099	12,480
新株予約権の発行による収入	300	—
自己株式の取得による支出	△56,969	—
配当金の支払額	△249,059	△251,502
財務活動によるキャッシュ・フロー	△282,629	△239,021
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△525,940	42,839
現金及び現金同等物の期首残高	2,481,613	2,034,464
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,955,673	2,077,303

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

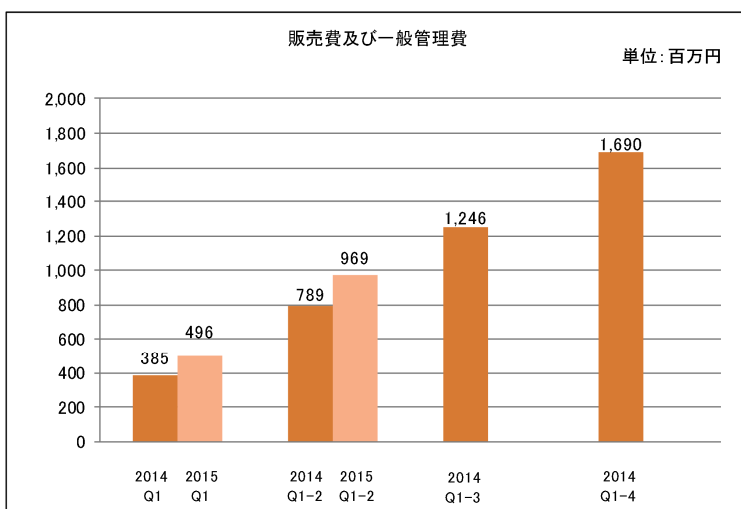
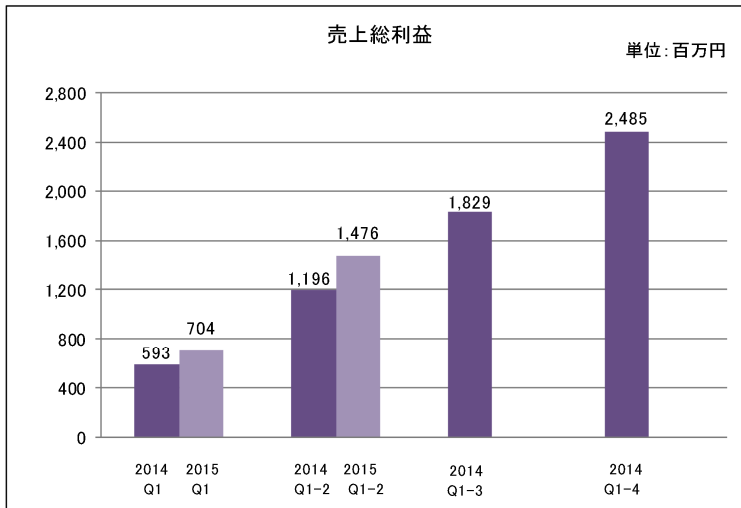
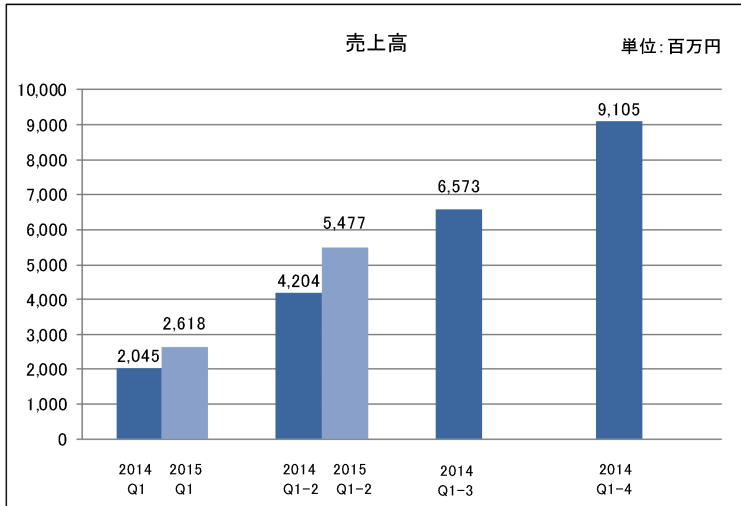
当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

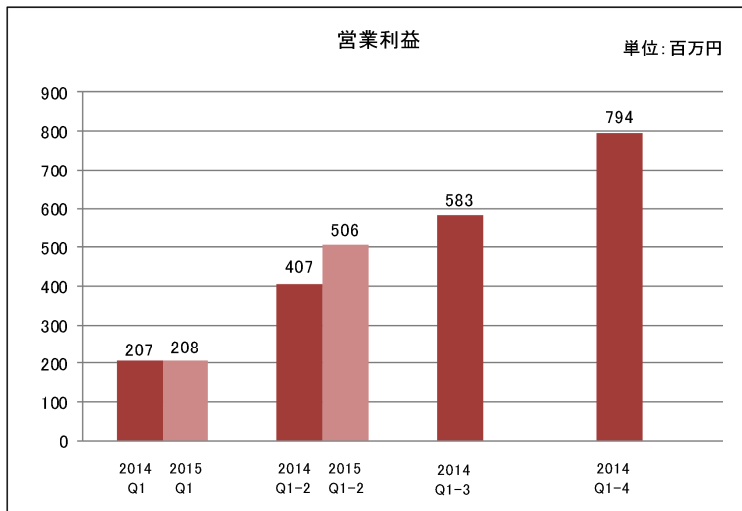
(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 参考資料

業績比較 (累計)





※LTE SIM事業の当第2四半期連結累計期間への影響額は、約1億6百万円程度の営業利益押し下げ要因となっております。新規会員の獲得に注力し、早期に収益貢献できるよう努めてまいります。

